平成25年度 事業報告書

平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで

特定非営利活動法人高専プロコン交流育成協会

1 事業の成果

平成25年度は、安定した法人事業の推進及び普及啓発を前提に置き、事業を絞って実施した。 その内容としては、 教育界、情報処理産業界はじめ一般社会人、学生などの不特定多数の層を 対象として企画されている全国高専プロコンの共催、国際プロコン大会への海外チームの招聘を 実施した。また、財務体制の強化と共に経費削減のアイディアを出し合い事業の取り組みを図った。

2 事業の実施に関する事項 特定非営利活動に関する事業

事業名	事業内容	実 施 定 時	実施場所	従事者 の 人 数	受益対象者 の範囲及び 人 数	支出額 (千円)
高専プロコン運営事業	全国高専プロコンの運営 (予選)	6月29日	東京都		応募学生・教員 および審査委 員 700人	
	全国高専プロコンの運営 (本選)	10月13日 ~ 10月14日	北海道 旭川市		全国高専から のコンテ・教員 及び産業界 らの参加者 般市民など 約 1200名	13, 570
国際コンテスト運営事業	国際プロコン大会開催	10月13日	北海道 旭川市		国 外 か ら の 参加学生・教員 14名	3, 695
産学連携事業	講演会と情報交換会	2月10日	東京都	10名	高専校長、教職 員など約 45 名	0
普及啓発事業	ホームページによる交流活動 の啓発	随時	法人事務局		会員および学 生など不特定 多数	0

平成25年度事業報告(第6期総括)

当法人設立より平成25年度は第6期を迎え無事に例年通り事業を推進することが出来た。 また、NAPROCK第5回国際大会は競技部門に3チームが参加して高度な技術を競いつつ、また国内教員・ 学生とも幅広い交流を深めることができた。

アベノミクス効果の表れか、各企業・団体・機関のご協力ご賛同を得られ継続的に各事業を推進することができた。

主な事業活動

【 高専プロコン運営事業 】

▶ 平成25年 6月29日(土) 予選審査会 東京都 東京都立産業技術高等専門学校

▶ 平成25年10月13日(日)~14日(月)本選 北海道旭川市 旭川市民文化会館

	第 24 回(2013 年)旭川		第 23 回 (2012 年) 有明	
	チーム数	チーム数	チーム数	参加校数
本選参加者数	1183		1184	
参加学生(含海外)	368		367	
指導教員(含海外)	97		90	
大会役員、高専関係者	129		137	
後援団体	17		16	
協賛企業	61		59	
審査委員	22		20	
プロコン委員	28		29	
小計	722		718	
一般来場者	263		266	
主管校教職員	94		116	
主管校学生	104		84	
応募数	182	61	171	60
課題部門	53	41	45	34
自由部門	69	45	58	39
競技部門	60		58	

部門	主な受賞	高専名
課題部門	文部科学大臣賞 (最優秀賞)	東京高専
	優秀賞	鳥羽商船高専
	特別賞	豊田高専
	特別賞	高知高専
	特別賞	沖縄高専
	特別賞	香川高専(詫間)
	東芝ソリューション企業賞	東京高専
	ネクストウェア企業賞	高知高専
	さくらインターネット企業賞	香川高専(詫間)

H . I . خو ۱۱۱	上地似坐【尺卷 /月左毛卷》		
自由部門	文部科学大臣賞(最優秀賞)	鳥羽商船高専	
	優秀賞	香川高専 (詫間)	
	特別賞	八戸高専	
	特別賞	広島商船高専	
	特別賞	沖縄高専	
	特別賞	弓削商船高専	
	富士通企業賞	広島商船高専	
	ブロードリーフ企業賞	久留米高専	
競技部門	文部科学大臣賞 (優勝)	鈴鹿高専	
	準優勝	茨城高専	
	第3位	鹿児島高専	
	特別賞	近畿大学高専	
	特別賞	徳山高専	
	特別賞	都立高専(品川)	

【 国際プログラミングコンテスト運営事業 】

▶ 平成25年10月13日(日)~14日(日)本選 北海道旭川市 旭川市民文化会館

部 門	主な受賞	学校名
競技部門	Champion	鈴鹿高専
	First Runner-up Prize	茨城高専
	Special Prize	ハノイ国家大学
	Special Prize	モンゴル科学技術大学
	Special Prize	成都東軟学院

【 産学連携事業 】

▶「講演会」

期日 平成25年2月10日(土)

会場 日本未来科学館(東京都江東区)

参加者 NAPROCK 会員企業様や理事を中心に約45名

講演者 東京大学大学院経済学研究科 ものづくり経営研究センター

特任研究員 吉川 良三 様

講演テーマ 「 日本のものづくり技術神話再考

~サムスンのグローバル戦略から学ぶ~」

【広報活動事業】

>6月~ NAPROCK 国際大会専用ホームページへの大会概要(英語版)の公開

http://www.naprock.jp/IntProcon/

▶7月~ 国際チームに対して競技部門のQ&A/各種案内事項(英語版)の情報展開

➤8月~ HP 運用効率化のためのプロバイダ変更

▶12月~ 各報道機関によりプロコン記事掲載

適宜、コンテンツの更新

プロコン旭川大会(2013年)報道関係リスト

◆ 国 内

【新聞報道】

- 1. 北海道新聞 平成 25 年 10 月 14 日 (朝刊)
- 2. 北海道新聞 平成 25 年 10 月 23 日 (朝刊)

【ホームページ】

- NPO 法人 IT ジュニア育成交流協会 http://www.ajitep.org/
 2013 年 10 月 3 日 高専プロコン・過去 5 年間の受賞校は?第 24 回 高専プロコンは旭川で開催!
 2013 年 7 月 2 日 予選結果発表!第 24 回高専プロコン旭川大会
 2013 年 6 月 27 日 過去最高の応募数!高専プロコンは旭川開催!
 2013 年 5 月 31 日 第 24 回 高専プロコンは旭川で開催!
- 2. NICT 情報通信ベンチャー支援センター http://www.venture.nict.go.jp/event/2013/procon/24/report

【インターネット中継関係】

○プロコン有明大会インターネット生中継 Ustream

http://www.ustream.tv/channel/procon24A

http://www.ustream.tv/channel/procon24B

http://www.ustream.tv/channel/procon24C